

御中

## 雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお勧め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

### 誌名 脳神経外科（隔月刊）

巻号 第54巻 第4号 2026年7月号  
発行 A4変判 5500部 オフセット  
広告締切 2026年06月12日  
発行予定 2026年07月27日

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属
特集	<b>特集／悪性脳腫瘍治療はここまで来た—Precision Oncologyの進歩</b>		
	巻頭言	田中 將太	岡山大学脳神経外科
	I章 大改革中の成人グリオーマの診断と治療		
	1. グリオーマの診断の変遷—WHO2021分類とその次	小森隆司	TMG あさか医療センター臨床検査部
	2. 膠芽腫の外科的治療—手術支援技術の革新とともに歩む	齊藤邦昭	杏林大学脳神経外科
	3. 膠芽腫の薬物療法—標準治療と新規治療	大谷理浩	岡山大学脳神経外科
	4. 低悪性度神経膠腫の治療—IDH阻害薬への期待	峰晴陽平	京都大学脳神経外科
	II章 小児脳腫瘍の分類の変遷と Precision Oncologyの可能性		
	5. 小児グリオーマの最新の分類と治療	寺島慶太	国立成育医療研究センター脳神経腫瘍科
	6. 限局性グリオーマの最新の分類と治療	黒住和彦・他	浜松医科大学脳神経外科
	7. 髄芽腫の分子分類と治療	福岡講平	埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科
	8. 上衣腫の分子分類と治療	石田穰治	岡山大学脳神経外科
	9. 胚細胞腫瘍の治療	高見浩数	東京大学脳神経外科
	III章 その他の悪性脳腫瘍における現状		
	10. 中枢神経系原発悪性リンパ腫の新規治療	佐々木重嘉	杏林大学脳神経外科
	11. von Hippel-Lindau病・血管芽腫の治療	高柳俊作	埼玉医科大学国際医療センター脳脊髄腫瘍科
	12. 転移性脳腫瘍に有効な分子標的薬と最新ガイドライン	井内俊彦	千葉県がんセンター脳神経外科
	13. 悪性髄膜腫の診断と治療—髄膜腫にも迫りくる Precision Oncology	宮脇 哲	東京大学脳神経外科
IV章 良性脳腫瘍における Precision Oncology			
14. 頭蓋咽頭腫の最新治療—分子標的薬によるブレイクスルー	藤尾信吾	鹿児島大学脳神経外科	
V章 次世代の脳腫瘍治療を創る			
15. 脳腫瘍におけるがんゲノム医療—現在と未来	大野 誠	国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科	
16. 脳腫瘍のゲノム・エピゲノム研究	野村昌志	東京大学脳神経外科	
17. 脳腫瘍のトランスレーショナル研究	立石健祐	横浜市立大学脳神経外科	
18. 脳腫瘍の AI 研究	高橋 慧	理化学研究所革新知能統合研究センター	

特記事項

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。